

研究課題番号	IRF-2002
研究課題名	リアルタイム AI 技術に基づく省エネルギー化に資する高度自動運転支援技術に関する研究開発
研究実施期間	2020 年度～2022 年度
研究機関名	大阪大学
研究代表者名	松原 靖子

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

自動運転におけるエネルギー効率の向上を、集中制御ではなく、軽量・省電力・高速のデバイス開発による、車ごとの学習を基本とする走行パターンの学習技術、計算の高速化・省エネ化、リアルタイムの運転支援などによって行う、独創性の高い研究において所期の目標を超える成果を挙げている。論文発表、知財、マスメディア発表とも高いレベルである。燃費効率 60%向上とのことであるが、シミュレーションベースでの効率改善であるので、これを実装システムで検証していく道筋や改善効果の要因を明示することなど、今後の展開が大切と思われる。今後は、より複雑な交通系における効率評価と、社会実装のための産業界との連携の構築が望まれる。

#### 2. 採点結果

評価ランク：S